

# 外来医療計画策定の進め方

## 外来医療計画とは

- 外来医師偏在指標を公表することにより、外来医師が多い区域が分かることから、そのことを通じて新規参入計画者の行動変革を促そうというもの

それでも外来医師多数  
区域に参入するには

参入防止措置ではない（県の権限もない）。あくまでも自らの意思で行動変革を促すという位置付けのもの

- 外来医師多数区域で不足する外来医療機能を担っていただく。（開設届に担うことの合意欄を設ける。）

不足する外来医療機能は、郡市医師会で役割分担等により担っていただいている場合も多い。



- 今後の人口減少社会を見据え、より効率的な医療提供体制の構築の必要性から、高額医療機器の効率的活用（共同利用）を進める。

# 指標試算の結果（推定）

## 1. 外来医師偏在指標

佐賀県：122.4（全国第 8位）  
▲中部：132.0（全国第 27位）  
・北部：99.0（全国第162位）  
▲南部：110.8（全国第 88位）

※全国：106.3  
▲東部：146.9（全国第 8位）  
・西部：103.1（全国第145位）

### 【参考】

●全国の2次医療圏数:335  
・上位33.3%以上  
= 上位112位以上

## 2. 医師偏在指標

▲佐賀県：257.4（全国第 11位）  
▲中部：358.2（全国第 11位）  
▲北部：204.9（全国第110位）  
▲南部：216.7（全国第 93位）

※全国：238.6  
▼東部：148.8（全国第274位）  
▼西部：162.6（全国第239位）

### 【参考】

●全国の2次医療圏数:335  
・上位33.3%以上  
= 上位112位以上  
・下位33.3%以下  
= 上位224位以下

## 3. 産科医師偏在指標

▼佐賀県：10.9（全国第 34位）  
・中部：18.4（全国第 35位）  
▼北部：7.6（全国第238位）  
▼南部：5.9（全国第272位）

※全国：12.8  
▼東部：6.6（全国第259位）  
▼西部：6.8（全国第255位）

### 【参考】

●全国の  
2次医療圏数:284(産科)  
・下位33.3%以下  
= 上位192位以下

## 4. 小児科医師偏在指標

・佐賀県：109.0（全国第23位）  
・中部+東部：113.4（全国第92位）  
・南部：113.1（全国第94位）

※全国：106.2  
▼北部+西部：81.4（全国第228位）

### 【参考】

●全国の2次  
医療圏数:311(小児科)  
・下位33.3%以下  
= 上位208位以下

厚生労働省における各指標の確定値の公表はまだ実施されておらず、数値や順位が変動する可能性があります。

## 参考：外来医師偏在指標の算出方法

$$\text{外来医師偏在指標} = \frac{\text{標準化診療所医師数（※1）}}{\left[ \left( \frac{\text{患者人口流入調整後の地域人口/10万人}}{\text{地域の標準化外来受療率比（※2）}} \right) \times \text{地域の診療所の外来患者対応割合（※4）} \right]}$$

$$\text{（※1）標準化診療所医師数} = \frac{\sum (\text{性・年齢階級別医師数} \times \text{性・年齢階級別平均労働時間})}{\text{全医師の平均労働時間}}$$

$$\text{（※2）地域の標準化外来受療率比} = \frac{\text{地域の外来期待受療率（※3）}}{\text{全国の外来期待受療率}}$$

$$\text{（※3）地域の外来期待受療率} = \frac{\sum (\text{全国の性・年齢階級別外来受療率} \times \text{地域の性・年齢階級別人口})}{\text{地域の人口}}$$

$$\text{（※4）地域の診療所の外来患者対応割合} = \frac{\text{地域の診療所の外来延べ患者数}}{\text{地域の診療所と病院の外来延べ患者数}}$$

# 公表前：外来医師偏在指標の全国順位（2次医療圏）

流出入再計算シート

各地域の流出入患者数は小数点第4位を四捨五入しているため、都道府県の患者数と都道府県内の二次医療圏における患者数の積上げ合計が一致しない場合がある。  
各圏域の入院患者の流入数（千人）、流出数（千人）の数値を入力することで医師偏在指標が再計算される。

圏域区分	順位	都道府県名	圏域名	外来医師偏在指標 (再計算値)	再計算用変数情報				病院＋一般診療所外来患者流出入			
					標準化医師数 (人)	2018年1月1日 時点人口(10万人)	外来標準化受療率比	診療所外来患者数割合	流出入調整係数	外来患者総数 (千人) (固定)	流入数(千人) ※数値を入力	流出数(千人) ※数値を入力
全国		00 全国	00全国	106.3	102,457	1,277.1	1.000	75.5%	1.000		-	-
二次医療圏	1	13 東京都	1301区中央部	239.6	2,601	8.9	0.891	67.7%	2.031	40.0	48.9	7.6
二次医療圏	2	13 東京都	1304区西部	186.5	1,716	12.4	0.893	73.9%	1.128	53.8	19.5	12.6
二次医療圏	3	13 東京都	1303区西南部	167.5	1,890	14.0	0.902	82.2%	1.085	63.2	18.7	13.4
二次医療圏	4	42 長崎県	4201長崎	154.2	683	5.3	1.049	79.5%	1.007	33.5	1.3	1.0
二次医療圏	5	30 和歌山県	3001和歌山	154.1	553	4.3	1.052	72.9%	1.083	23.7	2.8	0.8
二次医療圏	6	26 京都府	2604京都・乙訓	150.9	1,809	15.7	1.001	72.6%	1.050	70.3	6.4	2.8
二次医療圏	7	13 東京都	1313島しょ	149.3	23	0.3	1.116	72.9%	0.737	0.9	0.0	0.3
二次医療圏	8	41 佐賀県	4102東部	146.9	114	1.3	0.982	78.0%	0.810	7.4	0.8	2.2
二次医療圏	9	29 奈良県	2905南和	146.7	59	0.7	1.160	73.6%	0.642	3.0	0.1	1.2
二次医療圏	10	36 徳島県	3605西部	140.0	62	0.8	1.177	56.3%	0.830	3.9	0.2	0.8
二次医療圏	11	40 福岡県	4001福岡・糸島	140.0	1,783	16.3	0.920	78.3%	1.085	75.6	10.9	4.4
二次医療圏	25	43 熊本県	4306阿蘇	133.4	41	0.6	1.154	67.2%	0.627	3.4	0.1	1.4
二次医療圏	26	13 東京都	1302区南部	132.1	1,045	11.1	0.923	77.6%	0.995	50.1	7.2	7.4
二次医療圏	27	41 佐賀県	4101中部	132.0	361	3.5	1.013	76.2%	1.020	20.5	2.0	1.6
二次医療圏	28	34 広島県	3401広島	131.3	1,462	13.7	0.971	82.0%	1.021	61.0	3.3	2.0
二次医療圏	29	40 福岡県	4006久留米	129.3	493	4.6	1.005	73.5%	1.119	24.8	5.6	2.7
二次医療圏	87	40 福岡県	4012北九州	111.0	1,017	11.0	1.044	77.8%	1.027	58.5	3.2	1.7
二次医療圏	88	41 佐賀県	4105南部	110.8	120	1.5	1.072	69.2%	0.943	9.5	0.9	1.4
二次医療圏	89	10 群馬県	1006富岡	110.7	61	0.7	1.096	71.4%	0.971	3.1	0.5	0.6
二次医療圏	112	18 福井県	1801福井・坂井	107.4	325	4.1	1.016	66.4%	1.107	19.0	2.4	0.3
二次医療圏	113	34 広島県	3404広島中央	107.4	181	2.2	0.980	77.6%	1.005	9.2	1.0	1.0
二次医療圏	144	38 愛媛県	3802新居浜・西条	103.7	165	2.3	1.059	66.0%	0.981	10.9	0.5	0.7
二次医療圏	145	41 佐賀県	4104西部	103.1	50	0.8	1.058	67.1%	0.904	4.2	0.4	0.8
二次医療圏	146	43 熊本県	4309芦北	103.1	37	0.5	1.193	64.0%	0.989	3.0	0.3	0.4
二次医療圏	161	43 熊本県	4305菊池	99.8	133	1.9	0.973	78.7%	0.930	8.2	1.9	2.5
二次医療圏	162	41 佐賀県	4103北部	99.0	95	1.3	1.057	74.5%	0.939	7.3	0.3	0.7

# 参考：外来医師偏在指標の全国順位（都道府県）

流出入再計算シート

各地域の流出入患者数は小数点第4位を四捨五入しているため、都道府県の患者数と都道府県内の二次医療圏における患者数の積上げ合計が一致しない場合がある。

各圏域の入院患者の流入数（千人）、流出数（千人）の数値を入力することで医師偏在指標が再計算される。

圏域区分	順位	都道府県名	圏域名	外来医師偏在指標 (再計算値)	再計算用変数情報				病院＋一般診療所外来患者流出入			
					標準化医師数 (人)	2018年1月1日 時点人口(10万人)	外来標準化受 療率比	診療所外来患 者数割合	流出入調整係 数	外来患者総数 (千人) (固定)	流入数(千人) ※数値を入力	流出数(千人) ※数値を入力
全国		00 全国	00全国	106.3	102,457	1,277.1	1.000	75.5%	1.000		-	-
都道府県	1	13 東京都	13東京都	136.9	14,387	136.4	0.932	77.8%	1.063	593.6	52.9	15.4
都道府県	2	30 和歌山県	30和歌山県	134.1	1,051	9.8	1.066	74.4%	1.014	51.5	1.5	0.8
都道府県	3	26 京都府	26京都府	134.0	2,480	25.6	1.013	71.2%	1.001	109.1	4.2	4.1
都道府県	4	36 徳島県	36徳島県	133.9	746	7.6	1.067	69.8%	0.987	37.4	0.4	0.9
都道府県	5	42 長崎県	42長崎県	126.1	1,383	13.8	1.064	75.3%	0.992	77.7	0.6	1.2
都道府県	6	37 香川県	37香川県	125.3	896	9.9	1.040	69.3%	0.998	57.0	0.5	0.6
都道府県	7	33 岡山県	33岡山県	122.9	1,717	19.2	1.028	70.9%	0.998	92.8	1.2	1.4
都道府県	8	41 佐賀県	41佐賀県	122.4	740	8.3	1.030	74.1%	0.951	48.9	1.4	3.8
都道府県	9	44 大分県	44大分県	122.1	1,038	11.7	1.065	68.5%	0.998	52.5	1.4	1.5
都道府県	10	38 愛媛県	38愛媛県	121.2	1,266	13.9	1.063	70.6%	0.999	67.1	0.7	0.8
都道府県	11	40 福岡県	40福岡県	120.5	4,841	51.3	0.992	77.2%	1.022	258.5	9.0	3.4
都道府県	12	31 鳥取県	31鳥取県	119.4	537	5.7	1.055	72.8%	1.026	26.8	1.1	0.4
都道府県	13	34 広島県	34広島県	118.7	2,699	28.5	1.014	78.4%	1.005	128.0	1.9	1.3
都道府県	14	27 大阪府	27大阪府	116.0	8,089	88.6	0.985	78.0%	1.025	406.2	16.4	6.1
都道府県	15	39 高知県	39高知県	114.0	534	7.3	1.098	59.0%	0.997	34.4	0.2	0.3
都道府県	16	46 鹿児島県	46鹿児島県	113.7	1,425	16.6	1.064	72.4%	0.982	85.6	0.7	2.2
都道府県	17	29 奈良県	29奈良県	113.1	1,112	13.7	1.035	72.1%	0.961	51.4	2.4	4.4
都道府県	18	28 兵庫県	28兵庫県	113.0	4,842	55.9	1.005	78.2%	0.976	268.0	4.5	10.9
都道府県	19	43 熊本県	43熊本県	111.8	1,565	17.9	1.050	74.8%	0.996	95.6	1.7	2.1
都道府県	20	32 島根県	32島根県	111.6	636	6.9	1.092	75.9%	0.995	36.7	0.8	1.0
都道府県	21	17 石川県	17石川県	108.3	835	11.5	1.015	65.8%	1.004	48.7	0.5	0.3
都道府県	22	19 山梨県	19山梨県	107.9	649	8.4	1.030	71.7%	0.970	36.8	0.3	1.4
都道府県	23	35 山口県	35山口県	106.4	1,219	14.0	1.085	77.2%	0.979	77.3	0.3	1.9
都道府県	24	24 三重県	24三重県	103.9	1,496	18.3	1.017	79.7%	0.969	87.7	1.2	3.9
都道府県	25	45 宮崎県	45宮崎県	103.4	909	11.1	1.061	73.5%	1.014	55.5	1.3	0.5
都道府県	26	10 群馬県	10群馬県	102.8	1,650	19.9	1.010	76.1%	1.048	85.3	6.3	2.2
都道府県	27	18 福井県	18福井県	102.0	545	7.9	1.028	65.8%	1.000	35.6	0.3	0.3
都道府県	28	21 岐阜県	21岐阜県	100.6	1,635	20.5	1.021	77.2%	1.004	102.4	2.8	2.4

## 不足する外来医療機能【例】

### ●初期救急医療提供体制

- ・ 在宅当番医制や急患センター制の輪番が頻繁に回ってくるため、休息の時間を設けられないことから、その輪番に参加してもらう。

### ●産業医・学校医等の公衆衛生に係る医療提供体制

- ・ 複数の機関の産業医・学校医等を担っている人が多く、本来業務の診察ができない機会が多いため、その一部を担っていただく。

### ●在宅医療の提供体制

- ・ グループ診療を行うにあたり、グループに加わる人が少ないことにより頻繁に往診することが必要となるが、その往診する時間が取れないため、当該グループ診療に参加してもらう。
- ・ 訪問看護ステーションから連携を求められることが多いものの、その対応までは手が回らないことから、訪問看護ステーションの連携医療機関となっただく。

### ●その他

## 計画に記載する・盛り込むこと

- 外来医師偏在指標
- 二次医療圏で不足する外来機能の分析
- 医療機関のマッピング
- (外来医師多数区域での) 新規開業者への情報提供
- 外来医師多数区域における新規開業者へ求めること
  
- 外来医療提供体制の確保に関する協議の場の設置
- (求めに応じない場合の) 協議の場の協議プロセス
- 協議結果の公表の方法
  
- 医療設備機器等の共同利用に関すること
  - ・ 医療機器の配置状況に関する情報 (指標)  
CT、MRI、PET、放射線治療、マンモグラフィに関し作成
  - ・ 医療機器の保有状況等に関する情報
  - ・ 区域ごとの共同利用方針
  - ・ 機器ごとに作成する共同利用計画の記載事項とチェックのためのプロセス



## 公表すること

- 外来医療計画
- 外来機能の偏在状況
- 外来医師多数区域において新規開業を希望する者に対して、当該二次医療圏内において不足する医療機能を担うことを求めたものの、その求めに応じず協議の場への出席を求めた場合の協議結果
- 外来機能の偏在・不足等への対応に関することについて協議結果
- 適時更新した医療機関のマッピングデータ
  
- 医療設備機器等の共同利用について、協議し方針決定した内容

# 令和元年度スケジュール

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
				第1回調整会議	第1回分科会		第2回分科会	第2回調整会議 地域医療対策部会	パブリックコメント	医療審議会
<ul style="list-style-type: none"> <li>・外来医療計画の概要の共通理解・スケジュール提示</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・外来医療計画の概要の共通理解・スケジュール提示</li> <li>・地域の課題協議</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の課題協議</li> <li>・外来医療計画案の協議</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・外来医療計画案の協議</li> </ul>			